

「鉄道における電磁環境解説集・通信線路の誘導防止」正誤表

p108 8行目 「雲放電」を「雲内放電」

p112 (1)の最後の後に改行して、次の補足文章を追加

図 2-5、図 2-6 の避雷針（受雷部）の接地と機器の接地は、落雷時に相互間に電位差が生じないように実際は、直接ボンディングを取る方式を採用している所が増えている。

p132 3,9,12行目 「フューズ」を「ヒューズ」

p134 12行目、下から3~1行目 「フューズ」を「ヒューズ」

p135 2,3行目 「フューズ」を「ヒューズ」

p142 表 6-1 「回転球面体及び・・・」を「回転球体及び・・・」

p142 図 6-2 の題名の「保護率」を「保護効率」

p144 下から3行目 「は交さする場合・・・」を「は交叉する場合・・・」